ふれあいネットワーク

平成26年12月

40

なんぶ 社会福祉だより

平成26年度 ボランティアフェスティバル

45ヶ所のいきいきサロンと4団体の協力で、大きなキャップアートが完成しました。
(4メートル×4.5メートル　キャップ11,520個　ワクチンにすると約13人分!)今年のテーマは「はばたく」です。

ぽん米づくり! 楽しいです。

受付での笑顔が光ってます!

10月26日(日)、農業者トレーニングセンターで「ボランティアフェスティバル」を開催しました。

当日は、小中学校の児童・生徒の皆さんが、いろいろな所でスタッフとしてボランティア活動をしてくれました。

みんなの笑顔が、多くの方の笑顔につながっていった様に思いました。

南部町社会福祉協議会
本　　所　〒683-0351 法勝寺331-1　TEL0859-66-2900
会見支所　〒683-0227 浅井938　TEL0859-64-3515

南部町社会福祉協議会 新会長就任あいさつ

社会福祉法人
南部町社会福祉協議会
会長 藤友　裕美

会員の皆様には、平素から社協の事業に対しまして格別なご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、長年にわたり会長として尽力され、社協の発展に大きく貢献されました加藤節雄会長が退任されることになりました。その功績に対し、心より感謝申し上げる次第であります。

さて、十月一日の理事会におきまして、不肖ながら私がその後任として会長に選任されまして、責務の重大さを痛感しているところであります。もとより浅学非才な身でありますが、前会長同様によろしくお願い申し上げます。

昭和五十年代からは、少子・高齢化時代と言われてきましたが、平成七年ごろからは人口減少時代を迎えるとともに、今後超高齢化社会が進むとして大きな社会問題となってきております。国政・地方におきましても特に人口増加対策、高齢者福祉対策は喫緊の重要課題として各種施策が展開されてきております。いずれにしましても、新たな発想の転換期時代を迎えていると思います。これまで以上に、行政や社会福祉施設などとの連携をより一層深め、いろいろな制度の中で利用者ニーズに即したサービスの充実・向上に努め、コーディネート機能が発揮できる、地域から一層頼られる社会福祉協議会活動に努めたいと思います。

現在、平成二十七年に向けまして、今日まで積極的に取り組んでおりますあいのわ銀行事業の全面的な見直しを行い、平成二十七年度からは新たな運用を行うよう検討いたしております。また、社会福祉法人の会計基準の見直しによる経理規程の改定や地域福祉活動計画策定作業などを行っております。

現在取り組んでおります子育て総合支援センターによる子育て広場や、ファミリーサポートセンター運営などの子育て支援事業は、人口増加対策としても更なる充実に努めたいと思います。また、従来から展開しております地域福祉推進事業としてのいきいきサロン推進活動、地域福祉ネットワーク活動、福祉教育・ボランティア活動の推進、配食サービスなどの生活支援活動等、地域福祉の発展、充実に向けて取り組んでまいりたいと存じます。

どうぞ、ご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

≪新役員紹介≫（任期：H26.10.1～H28.9.30）

※敬称略

役職名	氏　名	地区	所属等
会　長	藤友　裕美	大　国	行政経験者・社会福祉法人伯耆の国理事
副会長	佐伯　勝人	手　間	あいみ手間山地域振興協議会代表
〃	秦　和子	天　津	赤十字奉仕団顧問
理　事	生田　俊作	東西町	社会福祉法人伯耆の国理事
〃	佐藤　重明	東西町	東西町地域振興協議会代表
〃	林原　幸子	東西町	民生児童委員代表
〃	田子　健次	天　津	地域活動経験者
〃	庄倉三保子	天　津	天津地域振興協議会代表
〃	前田　愼三	大　国	大国地域振興協議会代表
理　事	枝野　和子	法勝寺	法勝寺地区地域振興協議会代表
〃	田邉　元史	南さいはく	地域活動経験者
〃	田邊千代美	南さいはく	南さいはく地域振興協議会代表
〃	安達　幸男	手　間	老人クラブ連合会会長
〃	後藤　一紀	賀　野	あいみ富有の里地域振興協議会代表
〃	畠　稔明	天　津	健康福祉課長（町主管課）
監　事	加納　究	大　国	会計・行政経験者
〃	原　環	法勝寺	会計経験者

≪新評議員紹介≫（任期：H26.9.1～H28.8.31）

氏名	所属団体・役職等	氏名	所属団体・役職等	氏名	所属団体・役職等	氏名	所属団体・役職等
雑賀　黎子	老人クラブ連合会副会長	石塚　桂子	民生児童委員協議会	生田佐知子	南さいはく福祉活動者	梅原　功	あいみ富有の里地域振興協議会代表
奈須　年宣	老人クラブ連合会副会長	秦　伯富	ボランティア連絡協議会長	長尾真由美	南さいはく福祉活動者	細田　元教	町議会議員
竹中　幸子	老人クラブ連合会事務局長	吉田　英明	赤十字奉仕団	三鴨　淑恵	手間福祉活動者	宮倉　清美	南部町保育園統括園長
青砥　利明	身体障害者福祉協会副会長	大塚恵美子	東西町福祉活動者	玉木　久之	賀野福祉活動者	手嶋千恵里	会見第二小学校長
大塚　道夫	民生児童委員協議会長	野口　裕子	天津福祉活動者	渡辺　貞之	東西町地域振興協議会代表	伊藤　静也	南部中学校長
笹谷　順子	民生児童委員協議会副会長	瀬崎　早苗	大国福祉活動者	植田　共栄	天津地域振興協議会代表	板持　照明	教育委員会教育次長
奈喜良一乃	民生児童委員協議会	遠藤　和子	法勝寺福祉活動者	吉持　義昭	大国地域振興協議会代表	石上　利枝	西伯文化会館長
須山　徹	民生児童委員協議会	岩本　栄子	法勝寺福祉活動者	井田　栄子	あいみ手間山地域振興協議会代表		

5・6級ヘルパー認定式

天候不順な今年の夏でしたが、小学生32名、中学生72名が「夏休みボランティア体験」に参加してくれました。

所定の活動日数（小学生２日、中学生３日）を体験した児童・生徒には、「ボランティアフェスティバル」で南部町独自のヘルパー認定証が手渡されます。認定式当日は、他の行事等により参加者は若干少なかったですが、５級ヘルパー認定証は町長より中学生に、６級ヘルパー認定証は社協会長より小学生の代表に手渡されました。

坂本昭文町長より

藤友裕美社協会長より

5級ヘルパー

＜法勝寺中学校＞

１年生

永江　唯　柏　直子　吉村　茜　秦　妃芽佳
寺内勇稀　中野七海　金谷美希　田部健太郎
景山みく　田中望月　太田愛乃　渡邊有里佳
都田月菜　阪口莉桜菜

２年生

大西千咲　西田彩音　岩尾　樹　西村明日華
亀尾太智　種田佳穂　土江俊輔　秦　千陽
原田貴帆　三好佑季

３年生

三鴨圭市　青砥美月　岡野実紅
遠藤百奈　松原賢人　渡辺友貴

＜南部中学校＞

１年生

安森　尚　錦織香乃　錦織志乃
宇田川心之輔　岡田　陸　因田衣里　中井亜美
平田花果　新井　匠　三原壮介　安田利哉
井田汐音　仲田萌音　仲田ひなた

２年生

梅原　友　三鴨　由　遠藤楓音　来海月奏
中原有希　明正凪紗

３年生

藤澤彩音　藤原育子　梅原慧史　岡田有生
谷口竜輝

6級ヘルパー

＜西伯小学校＞

５年生

田中嵩太

６年生

秦野知都　青砥美友　森　拓斗
山根茉優花　瀧山千晶　亀尾　光
田中徹也　山本美咲

＜会見小学校＞

５年生

岡崎健吾　岩本　慧　山中りん
小早川華緒　原　明弥　三原登吾
市原美海　小早川博紀
妹尾　藍　佐藤真名

６年生

中原佳南

※敬称略

平成26年度 南部町ボランティアフェスティバル

広げようボランティアの輪、つなげよう心とこころ ～この想い、未来へはばたけ～

今年のペットボトルキャップアート（表紙の作品）もいきいきサロンの皆さんや各種団体の方のご協力をいただき、すばらしい作品となりました。

当日は参加された皆さんの笑顔をたくさん目にすることが出来ました。ありがとうございました。

国立音楽院　バンド演奏

開会式風景

前日準備　司会者打合せ

前日準備（バルーンアーチ）

安来節の歌と踊りで盛り上がる

すばらしい作品が勢ぞろい！

キャップアートづくり

バルンアートづくり

ものづくり

笑顔で受付

お揃いのエプロンでハッスル！

手作り餃子で愛情いっぱい！

若さが弾けた　がいなよさこい踊り子隊

健康の不安も直接相談して解消!!

非常食コーナー
赤十字奉仕団　うでの見せどころ

さて、このキャップ！
どう積み上げるかナ？

イベント日和！
アイスクリームの売れ行きも絶好調

会場のゴミのことは
私達におまかせ！

まいどおなじみ「赤猪岩そば」また一段と
美味しかったです

焼き鳥のいい香りが
会場を包みます

お買い上げ
ありがとうございます

イベント日和でうれしいが…
豚汁はうれないなぁ～

アイスクリームも美味しかったけど、
チンゲン菜も美味しかったです

共同募金コーナー

平成26年度
南部町社会福祉協議会長表彰

平成二十六年度の南部町社会福祉協議会会長表彰は、個人二十一名と団体一団体が受賞されました。

十月二十六日の「ボランティアフェスティバル」において、表彰状の授与と記念品の贈呈を行いました。

永年に亘る社会福祉・ボランティア活動等、地域の福祉活動にご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

▲ご出席いただいた受賞者のみなさま

民生・児童委員功労

推薦団体	氏　名
民生児童委員協議会	堤　一眞

社会福祉施設役員功労

推薦団体	氏　名
社会福祉法人 伯耆の国	小林　眞吾
社会福祉法人 伯耆の国	和田　隆

社会福祉施設職員功労

推薦団体	氏　名
社会福祉法人 伯耆の国	天野　美幸
社会福祉法人 伯耆の国	竹本　佐知子
社会福祉法人 伯耆の国	精山　映美
社会福祉法人 伯耆の国	永栄　武也
社会福祉法人 伯耆の国	山下　和恵
社会福祉法人 伯耆の国	吉持　節子

全社協会長表彰おめでとうございます

永年に亘り本町社会福祉協議会の理事として社協運営の中心を担って頂いている、生田俊作理事が、十一月二十一日に開催された全国社会福祉大会において、全社協会長表彰を受けられました。

ボランティア・福祉活動功労者（個人）

推薦団体	氏　名
南部町赤十字奉仕団	吉澤　純子
南部町赤十字奉仕団	亀尾　克栄
南部町赤十字奉仕団	林原　幸子
会見地区更生保護女性会	岡田　紀子
会見地区更生保護女性会	永栄　伊津江
西伯地区更生保護女性会	藤友　規久子
南部町子ども会育成連絡協議会	遠藤　綾子
会見調理ボランティアグループ	永江　英子
会見調理ボランティアグループ	山本　美津子
南部町社会福祉協議会（配達ボランティア）	渡邉　徳子
南部町社会福祉協議会（配達ボランティア）	大岡　京子
南部町社会福祉協議会（配達ボランティア）	足谷　由美子

ボランティア・福祉活動功労者（団体）

推薦団体	氏　名
南部町ボランティア連絡協議会	図書館ボランティア栞の会 代表　藤原みどり

敬称は省略させていただきました。

ありがとうございました

（平成 26 年 9 月 1 日～平成 26 年 11 月 30 日受付）

頂戴しました寄附金は、地域福祉委員の活動費・なんでも相談所開設経費・いきいきサロン活動助成金
地域振興協議会ふれあい部（福祉部）助成金など、地域の福祉活動の財源として活用させていただいています

（敬称は省略させていただきました。）

香典返し

寄附者名	集落名	故人名	金　額
福　間　　晃	天万２番組	成史	金一封
山　中　昭　俊	市　山	實徳	金一封
杉　山　光　正	落合上	安子	30,000円
前　田　　巧	口絹屋	芳徳	金一封
佐　伯　慎　一	諸　木	みゆき	金一封
細　田　省　三	長　田	榮子	30,000円
長　原　正　美	城　山	宗春	金一封
渡　　敦　枝	西	貞夫	金一封
吉　次　敦　志	寺　内	尭明	金一封
田　中　千　秋	倭	君子	金一封
六　宮　千　寿	三　崎	市子	金一封
瀬　崎　中　孝	猪小路	隆晴	金一封
早　田　秀　子	坂　根	勲	100,000円
荊　尾　芳　之	福　頼	ハルヨ	30,000円
高　井　秀　樹	四　季	利三	金一封
加　藤　元　三	田　住	房子	金一封
足　羽　光　芳	福　里	浩子	金一封
遠　藤　　操	江　原	板由美子	金一封
恩　澤　敦　美	下阿賀	幸雄	金一封
舩　原　通　子	馬佐良	強	金一封

寄附者名	集落名	故人名	金　額
佐々木　伯　史	法勝寺6区	茂雄	30,000円
井　上　多　良	八　金	良知	金一封
藤　原　良　一	徳　長	百合子	金一封
榎　原　富　子	小　原	良	50,000円
清　川　紀　光	天万1番組	鈴枝	金一封
市　川　義　人	天万7番組	庸	金一封
仲　田　公　夫	天万２番組	優	30,000円
山　岡　幹　典	奥絹屋	キヨ	100,000円

見舞い返し

寄附者名	集落名	金　額
宇田川　　厚	天万２番組	金一封
頼　田　ゆき江	縄　平	金一封

広島県大雨災害義援金送金 !!

皆さまからご寄附いただきました災害義援金19,916 円を広島県共同募金会を通じ、被災地へ送金いたしました。

心よりお礼申し上げます。

（南部町共同募金委員会）

◎ご寄附の際に、広報紙への掲載を同意された方のみ載せています。
◎寄附金額等の記載につきましては、寄附者ご本人の意思によるものです。

編集後記

みなさんは、地域福祉という言葉を聞いたことがあるでしょうか？「福祉とは一般的に行政が、障がいのある方や、高齢者の方に対して行うサービスだと思いがちですが、福祉の中身は、「住民すべてが幸福となるためにもたらされるもの」と記して有ります。

このようなことから、地域福祉は年齢や性別、障がいの有無などに関係なくすべての住民が安心して、いきいきと生活できるよう、住民、地域の団体、企業、福祉サービス事業者、行政等が協力しあって、地域の様々な活動を活性化し、一人ひとりが、自立した生活を送ることが出来る、地域社会を実現する取組みと考えられます。

私も、一地域住民として、福祉活動に参加して少しでも、地域福祉に役立てば、と思います。

（S・M）

南部中学校

私たちが育てたひまわりです。収穫したひまわりの種と一緒に私たちのハートも福島に届けます。南部町内の活動で、福島県に少しでも多くの元気や笑顔が増えていくといいな！

「ペットボトルキャップをワクチンにかえて、伝染病に苦しむ世界の子どもたちに届けよう!!」

小中学校の児童・生徒の皆さんは、ペットボトルキャップの回収・分別・発送の活動を各学校で行っています。今年も楽しみながらこの活動を続けようとキャップアートに挑戦してくれました。

法勝寺中学校

光り輝く星、色あざやかな虹は、国境を越えて私たちを照らします。

人類の愛と平和をイメージして作製しました。

みんなで手をつなぎ、仲良くしあわせな世界でありますように!!

キャップアート作品

会見小学校

少しでも多くの方がペットボトルキャップを福祉に役立てることができるということを知ってほしいという思いと、みんながやさしく、幸せに暮らすことができる世の中であってほしいという願いをこめて作りました。

西伯小学校

たくさんの人と人との関わりの中で「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れずに、生活したいと思っています。手話の「ありがとう」をペットボトルキャップアートで表現してみました。

会見第二小学校＆いこい荘デイサービス（伯耆の国）

南部町のキャラクター「なんぶカッキーズ」を、デイサービス利用のおじいさんやおばあさんと一緒につくりました。みんなにこにこでした。

しあわせデイサービス（伯耆の国）

大国主命の国づくりにまつわる数々の神話が南部町には多く残っています。みんなで大国主命の作製に挑戦しました。

南部町の再活を応援します！

スポnetなんぶ

マスコットキャラクター「ポネットちゃん」です。

地域のみなさんが元気で輝けるように「とびっきりの笑顔の輪」をプロデュースします。

西部やまと園

障がいのある人もない人も共に生きる社会を目指して、あいサポートのマークを表現しました。